



穴をあけて綴じてください

新しい時代に

コロナ禍の中、会員の皆様如何お過ごしでしょうか？日頃より六郷神社崇敬会に格別のご高配、ご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

令和4年度行事予定の朔日早朝参り、崇敬会大祭(11月3日)、除夜祭、年始の昇殿参拝(1月3日)、有名神社参拝バス旅行など、コロナ感染状況をみながら、安全を確認し徐々に再開できるように準備を進めてまいります。

各国の出入国制限による人的・物的交流の減少や、ウクライナ情勢による資源価格の高騰など、大きく世界は変化しています。

ただ、新しい時代にあっても、六郷神社を中心にした地域の連帯は大切なものです。

どうぞ六郷神社崇敬会に対し引き続きの御協力、御指導、御鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

末筆ながら、会員の皆様、ご家族の皆様並びに、法人会員の方々の益々の御健勝と御多幸を御祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

(崇敬会会長・増渕國昭)

追記 年度も変わり、総会の時期となりましたが、本年度も書面中心の総会とさせていただきます。ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

令和3年度 崇敬会大祭

昨年11月3日、崇敬会大祭を増渕会長、吉田副会長の二名が代表として催行いたしましたこと、ご報告申し上げます。会員の皆様のご健勝を、心よりお祈り申し上げます。



厳かに催行された
崇敬会大祭



令和4年度 六郷神社例大祭

6月3日六郷神社例大祭は、禰宜様をはじめ神職5名により厳かに執り行われ、氏子地域の安寧・興隆およびコロナ禍退散を祈願されました。

また予定しておりました「茅の輪くぐり」「祭禮」をとりやめ、「神輿渡御」、「子ども神獅子舞(大田区無形民俗文化財)」も残念ながら、3年連続で開催できないこととなりました。



神職のみで
執り行われた
今年の例大祭



(撮影・金子義裕)

会員総会のご報告

会則にございます本年度の会員総会は、新型コロナウイルス禍により、中止にさせていただきます。

- ① 令和3年度収支決算、会務・事務報告
- ② 令和4年度収支予算案・事業計画について

5月14日に行われました常任理事会で精査致しましたことを報告申し上げます。誠に恐縮ながら、確認・承認いただけるとう幸いです。どうぞ、ご理解のほど、よろしく
お願い致します。

令和3年度 決算報告書

六郷神社崇敬会 令和3年度 決算報告書
(令和3年4月1日より令和4年3月31日まで)

(1) 収入の部 (円)	予算額	決算額
個人会費	900,000	717,000
法人会費	180,000	190,000
雑収入	70,000	16,005
前期繰越金	820,263	820,263
合計	1,970,263	1,743,268
(2) 支出の部 (円)	予算額	決算額
協賛金	600,000	157,840
会報発行費	170,000	0
事務費	20,000	21,120
通信費	150,000	74,251
会議費	30,000	7,109
郵便振替払込料	50,000	38,440
消耗品費	1,000	0
渉外費	40,000	0
催事費	380,000	19,526
雑費	1,000	0
備品費	1,000	0
予備費	527,263	0
次期繰越金		1,424,982
合計	1,970,263	1,743,268
(3) 次期繰越金内訳(円)		
現金		151,221
郵便振替預金		56,893
城南信用金庫普通預金		1,216,868
合計		1,424,982
(4) 40周年事業準備金(円)		
芝信用金庫普通預金		600,267
利息		4
合計		600,271
(5) 定期預金(円)		
城南信用金庫定期預金①		700,735
利息		12
城南信用金庫定期預金②		1,000,520
利息		17
合計		1,701,284

令和4年5月14日
上記のとおり、報告いたします。

会長 増淵國昭 印

監査報告書

監査の結果、令和3年度決算報告書は
正確であることを認めます。

令和4年5月24日

監事 吉野鷹夫 印
監事 森 明久 印

◆令和4年度会費納入のお願い
年会費(令和4年4月1日より令和5年3月31日までの分)未納の方は、お手数でも同封の振替用紙でお納めください。社務所でも受け付けております。なお、すでにお納めの方は、失礼を
ご容赦ください。
また、ゆうちょの総合口座通帳または、キャッシュカードでお支払いいただくときは、手数料はかかりませんが、現金で支払いの場合、1枚の払込取扱票につき110円の窓口現金取扱いの手数料が必要になります。こちらも確認いただけるとう幸いです。

令和4年度 収支予算(案)

六郷神社崇敬会
令和4年度 収支予算(案)
(令和4年4月1日より
令和5年3月31日まで)

(1)収入の部 (円)	
個人会費	810,000
法人会費	200,000
雑収入	50,000
前期繰越金	1,424,982
合計	2,484,982
(2)支出の部 (円)	
協賛金	600,000
会報発行費 (第63,64号)	170,000
事務費	20,000
通信費	150,000
会議費	20,000
郵便振替払込料	50,000
消耗品費	1,000
渉外費	40,000
催事費	380,000
雑費	1,000
備品費	1,000
予備費	1,051,982
合計	2,484,982

令和3年度 会務報告

11月3日(水)崇敬会大祭 (会長・副会長のみ参加)
1月3日(月)10時～14時一陽来復の御札を配布

令和4年度 事業計画

11月3日(木)崇敬会大祭・献木式 (野点茶会は中止)
12月中旬 崇敬会会報64号発行
12月31日(土)除夜祭
1月3日(火)新春昇殿参拝・甘酒進上
2月 有名神社参拝

感染症の状況を鑑み、開催と運営方法を決定致します。皆様とお会いできることを楽しみにしております。

献木式

昭和20年4月15日深夜から、東京都大田区のほぼ全域にアメリカのB29爆撃機が飛来し攻撃され、広い地域で焼失被害がございました。「城南大空襲」と呼ばれるものです。

大田区には軍需を支える部品工場が多くあったことが、狙われた理由と考えられています。

幸いにも、六郷神社は、緑に護られ被害を免れることができました。初代会長・故森田賢治様も、神社の鎮守の森に避難して助かった体験を話されていました。

この時の感謝の念があったのでしよう、崇敬会では、創立以来、献木を続けています。

是非、境内では、緑にも目を移していただき、季節ごとに彩り豊かに咲く花や香りを楽しんでいただけると幸いです。

◆崇敬会入会のおすすめ

神社の興隆を通し、地域文化の向上を目的とした会でございます。インターネットを通じ、世界の人々とのコミュニケーションは加速する一方ですが、同時に、どういう文化を持っていくか？を強く問われる時代になってきていると考えられます。地域の文化を盛り上げ、新たな時代と一緒に乗り越えていきませんか？是非、お知り合いの方に入会をおすすめください。

◆新入会員紹介 会員番号順

- 個人 西六郷二・八尾井 秀彦
- 下丸子一・川西 美智子
- 南六郷二・日野 正康
- 仲六郷二・永澤 陽子
- 仲六郷四・中泉 八代子
- 仲六郷三・吉岡 光広
- 仲六郷三・吉岡 有紀
- 法人 六郷神社 氏子青年会
- 南六郷二・日野システック(株)

子ども神獅子舞

「子ども神獅子舞(大田区無形民俗文化財)」は、全国でも珍しい子どもが奉納する獅子舞です。小学生3年生から6年生の子どもが毎年奉仕してきましたが、3年連続で開催できなかつたことで、子ども同士の伝承が途絶え、存続が危ぶまれています。獅子はその強さから、古代より飢饉や疫病、悪魔を追い払う霊獣として考えられてきました。日本では、伊勢太神楽(いせだいかぐら)が発祥とされ、伊勢の国で飢饉、疫病を追い払うために獅子頭を作り、舞わせたのが始まりといわれています。江戸時



令和元年に行われた子ども神獅子舞

代のお伊勢参りのブームもあり、江戸へ伝わり、魔を払い、世を祝う縁起ものとして定着し、祝い事や祭り事で獅子舞いが行われるようになったようです。

六郷神社例大祭では、神楽殿での舞のみならず、道行き・辻舞いという各町会にて演舞を披露する巡行をしております。獅子の威勢で、疫病を払ってしまいたいものです。

令和5年度に再開したいと考えておりますので、どうぞふるってご参加いただけると幸いです。

六郷神社子ども神獅子舞保存会



<https://www.facebook.com/65shishimai>

rokugou.shishimai@gmail.com

◆ついたち早朝まいり

毎月ついたち朝7時に、神前にて会員みなさまの家内安全を祈願する昇殿参拝と、会員有志による講話をしております。

残念ながら、感染防止のため、しばらく中止している状況です。ただそのような中でも、神職の方々により、毎月の祈願は続けております。

会員様の誕生月には、お守りとお供物、法人の方には設立月に、特別な神札を用意しております。

ご足労いただきますが、引き替えのしがきを社務所にお持ちいただき、お受け取りいただけると幸いです。

はやく早朝まいりを再開し、皆様と一緒に参拝できることを心より願っております。

追悼

飛田 弓子氏 (崇敬会・常任理事・書記)

令和3年8月2日逝去。享年64歳。

今井 哲夫氏 (崇敬会・常任理事)

令和3年12月19日逝去。享年73歳。

謹んで生前のご尽力・ご協力に深く感謝し、御霊のご平安をお祈り申し上げます。

発行 六郷神社崇敬会

〒144-0046

大田区東六郷三、十八

六郷神社社務所内

電話 〇三・三七三一・二八八九

振替 〇〇一九〇・六・一二三五五三

監修 平野卓治、石渡義仁

編集 吉田恒男、野村和子、

長谷川靖